

第4期

実践的

CSR・CSVコース

◆開催にあたって

経済環境が大きく変化し、我が国の総需要の減少に伴い海外へ進出する企業が増え、国内でも様々な社会問題が表面化し、社会の価値観の多様化・複雑化に伴い、企業を取巻くリスク環境も大きく変化しています。また、ISO26000の制定など、もはや企業経営の遂行上、CSRへの取組みが不可欠の時代となっています。そして、CSR活動をより実践的にかつ効果的な取組みとすべきCSR/CSV戦略が求められるようになってきました。

社会の価値観が大きく変化している時代故に、新しい価値への対応が求められます。自社の事業を通したソリューションを提供しながら、社会課題の解決に向けたプロセスを示すこと、そして新しい価値の創造により企業価値を高めていく経営戦略の実践が求められます。明確なCSR方針(コンセプト)に基づく、よそ者視点からの社会課題の解決に向けた施策を検討し、実践することでイノベーション的な解決策を模索するプロセスがCSRであり、それを企業価値につなげていく取組みがCSVです。新しい時代の新しい社会の価値観に対して、新しい経営スタイルを実践していくためのCSR活動のあり方、CSVの推進方法について解説します。

本セミナーは、CSRの歴史的な経緯の考察を通じてCSRのトレンドとその本質を理解しながら、企業経営におけるCSR活動やCSV戦略のあり方、具体的な取組み方法、非財務情報の開示等、CSR経営に必要な各テーマの要点を解説します。企業を取巻く中期的な環境変化を経営リスク要因として位置づけ、リスクマネジメントへの取組みと一体化させ、全社的な取組みとしながらCSR活動をより実践的・効果的なものとするための方策についても触れていきます。

◆開催日

第1回：2015年10月15日(木) 13:30～16:30

第2回：2015年11月10日(火) 13:30～16:30

第3回：2015年12月15日(火) 13:30～16:30

◆会場

企業研究会セミナールーム (東京・麹町)

◆講師

大久保 和孝氏 (シニアパートナー 公認会計士・公認不正検査士)

新日本有限責任監査法人 CSR推進部長/
渉外担当/
パブリックセクター担当

EY新日本サステナビリティ株式会社 常務取締役



第1回 CSRのトレンドと本質の理解

・10月15日(木) 13:30~16:30

1. CSRトピック2015

- (1) 近年のトレンドから見るCSRの捉え方
- (2) ルールの創造としてのCSR

2. CSRの本質の理解

- (1) CSRに対する誤解と本質
CSRは新しい形の企業に対する規制?
- (2) CSRが取り沙汰される背景にあるものは?
- (3) CSRとして取り組むべき社会課題の抽出方法

3. CSR経営の実践にむけて

- (1) 経営の中におけるCSRの位置づけと
ISO26000について
- (2) 何故企業はCSRを取組むのか

第2回 CSV・CSR経営の実践

・11月10日(火) 13:30~16:30

1. CSV戦略の実践

- (1) CSVとは
- (2) 企業価値を高めるためのCSV戦略
- (3) コンセプト経営による企業価値向上

2. 経営の中でCSRを 実践していくためには

- (1) 内部統制(リスクマネジメント・
コンプライアンス)とCSRの関わりについて
- (2) CSRを企業経営に組み込んで
実践するための方策とポイント
- (3) サプライチェーンリスクへの対応

3. 効果的なステークホルダー ダイアログの実践

- (1) ステークホルダーダイアログの意義と目的
- (2) よそ者視点の経営改革
- (3) 地域活性化を例にステークホルダー
ダイアログを成功させるカギ

第3回 企業価値向上に向けた取り組み

・12月15日(火) 13:30~16:30

1. CSV戦略の実践としての コンセプト経営の推進

- (1) 企業価値を高めるコンセプトの作り方
- (2) CSRを組織内部で浸透させていくための
方策とポイントについて

2. CSR人材の育成について

- (1) CSRの推進において求められる人材要件
- (2) リーダー人材育成のための
CSRの推進とリベラルアーツ

3. CSR報告書の開示事例と CSR報告書作成上の留意点

- (1) CSR活動の取組みと
CSR開示活動のトレンド

◆講師プロフィール

大久保 和孝氏 (シニアパートナー 公認会計士・公認不正検査士)

新日本有限責任監査法人 CSR推進部長/渉外担当/パブリックセクター担当
EY新日本サステナビリティ株式会社 常務取締役

厚生労働省 年金特別会計公共調達委員会 委員長。内閣官房 行政改革推進会議議出改革ワーキンググループ(公開プロセス担当) 構成員。国土交通省 航空局コンプライアンスアドバイザー委員会委員。内閣府 行政刷新会議公共サービス改革分科会構成員。京丹後市 専門委員(政策企画委員)新経済戦略検討会議アドバイザースタッフ。長野県 教員の資質向上教育制度のあり方検討会議及び倫理向上専門部会委員。長野県 県立大学設立準備委員会 教育課程・教員選考専門部会 委員。長野県 首都圏における信州総合発信拠点検討会議メンバー/活性化アドバイザー。大阪府 特別参与、美濃加茂市活性化アドバイザー。総務省 地域力創造アドバイザー。釜石市 復興まちづくりアドバイザー。日南市 重点戦略アドバイザー。大津市 教育振興基本計画策定懇話会 委員。独立行政法人公益法人整理合理化委員会 委員(厚生労働省)。改善計画検証委員会 委員(JA全農)。紙台帳等とコンピュータ記録の突合せ業務の入札に関する第三者検証会議委員(日本年金機構)。日本学生支援機構奨学金事業の検証チーム(文部科学省)。厚生労働省省内事業仕分けにおける民間有識者。独立行政法人ガバナンス検討チーム委員(内閣官房行政改革推進室)。社会的責任研究会委員。公的研究費の適正な管理に関する有識者会議委員(文部科学省)。情報セキュリティガバナンスワーキンググループ(経済産業省)。建設業における内部統制のあり方に関する研究会委員(国土交通省)。某省庁公務員不正問題調査委員。横浜市コンプライアンス外部評価 委員。放医研改革委員会委員(独立行政法人放射線医学総合研究所)。社会的責任経営委員会副委員長、各委員会委員(経済同友会)。経営系専門職大学院評価委員(大学基準協会)。第三者監査委員会委員(パロマ)。不二家信頼回復会議対策委員(株式会社不二家)。調達に関する第三者委員会委員(沖縄科学技術研究基盤整備機構)。株式会社インテグレッタのSRI評価機関の社外監視委員。企業社会的責任フォーラム評議員。消費者支援基金評議員。PTB(パチンコトラスティボード)監視委員会委員。CSRレポートに関するタスクフォースメンバー(社海外事業活動関連協議会(CBCC))。経済産業省ISO/COPOLOCO対応第1回企業の社会的責任ワーキンググループメンバー。麗澤大学経済研究センター「倫理研究プロジェクトECS2000」作成メンバー等。

監事:政策分析ネットワーク

理事:沖縄県公共政策研究所、特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム、AA1000 Standards Board (Account Ability)、北京大学東北アジア区域一体化研究センター、経済同友会東北未来創造イニシアティブ協働委員会 地域メンター(気仙沼担当)、プラチナ構想ネットワーク 農業WG主査、一般社団法人リニア観光創造プラットフォームアドバイザー(気仙沼)。公益社団法人日本フィランソロピー協会 復興応援キリン絆プロジェクト。「東北復興農業トレーニングセンタープロジェクト」運営委員会アドバイザー。慶應義塾大学 福澤諭吉記念文明塾アドバイザー。高知大学 学長アドバイザー(高知大学基金(仮称)創設検討委員)。徳島大学 参与。横浜国立大学 ポストドクターキャリア開発事業 外部アドバイザー委員。長野県農業大学校 特別講師。宇都宮大学 客員教授。早稲田大学、京都大学、横浜国立大学等、複数の大学非常勤講師。

主な著作(共著)

- ・グローバル経営時代のCSR報告(日本経団連出版)
- ・CSR 報告書の読み方作り方(中央経済社)
- ・会社員のためのCSR入門(第一法規)
- ・会社員のためのCSR経営入門(第一法規)
- ・CSRはどのように報告されているか(宝印刷、2003年~2010年)
- ・インテグリティマネジメント(東洋経済)
- ・よくわかる独立行政法人会計基準(白桃書房)
- ・よくわかる国立大学法人会計基準(白桃書房)
- ・病院経営戦略(医学書院、2002年)
- ・倫理法令遵守マネジメントシステム(麗澤大学出版会、2000年)
- ・食品鑑定技術ハンドブック(サイエンスフォーラム、2005年)共著
- ・学校を変えれば社会が変わる-信州からの教育再生-(東京書籍)

◆参加要領

*会員企業一覧は以下の当会ホームページにて、ご確認いただけます。https://www.bri.or.jp

受講料: 1名(税込)

《全日参加費》正会員: **86,400**円(本体:80,000円) 一般: **97,200**円(本体:90,000円)
《一日参加費》正会員: **32,400**円(本体:30,000円) 一般: **35,640**円(本体:33,000円)

《お申込方法》

- ◆お申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページ → BRIビジネススクールからお申し込み下さい。後日、受講票・請求書をお送り致します。
- ◆お申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。
- ◆お申込後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますので、お申込者のご出席できない場合には、代理の方のご出席をお願い申し上げます。

《申込先》

一般社団法人企業研究会 担当: 村野 E-mail: murano@bri.or.jp
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31MTビル2F
TEL: 03-5215-3550 FAX: 03-5215-0951~2 URL: https://www.bri.or.jp

*セミナーに関するお問い合わせについては、当会ホームページより [公開セミナー] → [よくあるご質問]をご参照下さい。

FAX: 03-5215-0951・03-5215-0952

第4期 実践的CSR・CSVコース 申込書

《受講希望日にチェックをお入れ下さい》

全日 10/15 11/10 12/15

申込日: 2015年 ___月 ___日

150125		第4期 実践的CSR・CSVコース 申込書	
会社名		会社住所	〒
①氏名 (フリガナ)		TEL	
		FAX	
部課・役職		E-mail	
②氏名 (フリガナ)		TEL	
		FAX	
部課・役職		E-mail	

*申込書にご記入頂きました個人情報は、本コースに関する確認・連絡及び弊社主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。